

NEWS RELEASE

デジタルガレージ、海外企業との提携による越境ECモール開発を通じ、国内サプライヤーの海外販路拡大を支援

株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループCEO：林 郁、以下：DG）は、海外企業との提携による越境ECモール開発を通じ、国内サプライヤー（EC事業者や小売・流通企業）の海外販路の拡大を支援します。

世界の越境EC市場の急速な成長に伴い、多くの国内サプライヤーが越境ECを活用した海外販路の拡大を狙う中、依然として様々な課題（海外消費者へのリーチ獲得、多言語翻訳対応、海外配送等）が越境EC参入の障壁となっています。一方、会員組織を保有する海外企業*1は、自社の会員に対してポイントインセンティブを活用した越境ECモールをCRMサービスとして提供したいというニーズが高まっています。

このような背景から、DGと株式会社楽一番（本社：東京都新宿区、代表取締役：清水 洋一、以下：楽一番）、EDOCODE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：田村 鷹正、以下：EDOCODE）の3社は、国内サプライヤーが狙う海外販路の拡大と、海外企業が求めるCRMサービスの向上を同時に支援する、越境ECモールプラットフォームを開発しました。DGは国内サプライヤー、海外企業とのパートナーシップ提携をはじめとした本プラットフォームの全体設計を担います。楽一番は海外配送に関する全ての業務を代行し、EDOCODEは越境ECモールプラットフォームの基幹システムの開発を行います。



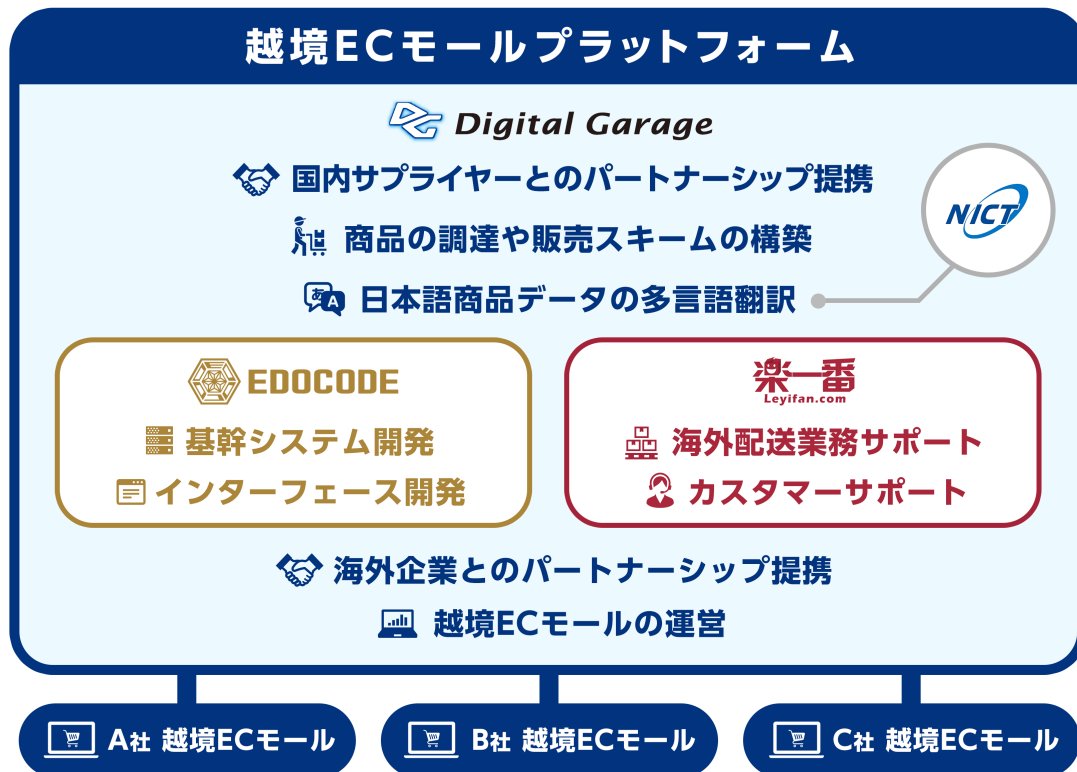
DGと提携する海外企業は、自社が保有する会員向けにカスタマイズ開発された越境ECモールを通して、既存顧客の満足度向上や新規顧客の獲得を実現します。また、複数の海外企業と提携した越境ECモールを通じて、国内サプライヤーは海外消費者へのリーチが可能となり、海外販路を開拓できます。

今後、DGは中国や韓国、台湾、香港等のアジア各国・地域で、クレジットカードや共通ポイントサービスを展開する大手企業と提携し、各企業のニーズに適した越境ECモールを開発・運営する予定です。このようにDGは国内サプライヤーと海外企業を同時に支援する独自の越境ECスキームを提供することで、双方の「事業戦略パートナー」となることを目指します。

NEWS RELEASE

*1: 会員組織を保有する海外企業とは、サービス利用者（会員）にアカウントを発行し、会員情報を保有する企業のこと。具体的にはクレジットカード発行会社、共通ポイント事業会社、会員限定メディア運営会社等を指します。

■越境 EC モールプラットフォームにおける各社の役割



<DG>

[国内サプライヤー向け]

- ・海外販路の拡大を目的としたパートナーシップ提携
- ・商品の調達や販売スキームの構築
- ・日本語商品データの多言語翻訳*

[海外企業向け]

- ・CRM サービスの向上を目的としたパートナーシップ提携
- ・越境 EC モールの運営

<楽一番>

- ・海外配送や通関業務に関するサポート
- ・海外消費者に対するカスタマーサポート

<EDOCODE>

- ・越境 EC モールプラットフォームの基幹システム開発
- ・外部プログラムとのインターフェース開発

NEWS RELEASE

*当越境ECモールプラットフォームには、国立研究開発法人 情報通信研究機構 (NICT) による最先端の自動翻訳技術を導入しており、日本語と様々な言語間における高精度な自動翻訳を実現します。

【株式会社楽一番について】

社名 : 株式会社楽一番
設立 : 2015年8月
代表 : 代表取締役 清水 洋一
所在地 : 東京都新宿区西新宿八丁目17番1号
URL : <http://www.leyifan.com/jp/>

“国境を感じないEC体験”を提供する海外配送サービス「楽一番」を運営。都内にFC（フルフィルメントセンター）を完備。中華圏、東南アジア、欧米諸国のユーザー向けに圧倒的な安さと速さで配送するだけでなく、ECサイト向けに配送とCSと広告を融合した海外販売ソリューションを提供。2015年アドウェイズグループ会社化。

【EDOCODE 株式会社について】

社名 : EDOCODE 株式会社
設立 : 2016年6月
代表 : 代表取締役 田村 鷹正
所在地 : 東京都渋谷区恵比寿南1-24-2 EBISU FORT 1F
URL : <https://www.edocode.co.jp/>

EDOCODE（エドコード）は、2016年に設立したテクノロジーカンパニーです。年間流通金額1000億円規模のECモールや、月間アクティブユーザー数億人を誇るプラットフォームの公式インバウンドコンテンツ企画・開発・運用を一手に担っています。さらに、最先端コミュニケーションツールの自社開発など、常識にとらわれない発想で本当に必要とされるサービスを考え抜き、展開していきます。

【株式会社デジタルガレージについて】

社名 : 株式会社デジタルガレージ
設立 : 1995年8月
代表 : 代表取締役 兼 社長執行役員グループCEO 林 郁
所在地 : 東京都渋谷区恵比寿南3-5-7 デジタルゲートビル
URL : <http://www.garage.co.jp/>

インターネット時代の「コンテキスト」を創造するため、マーケティング・決済・投資の事業を中心に展開し、1995年に創業した東証一部上場企業です。

マーケティングテクノロジーセグメント (<http://dgmt.garage.co.jp/>) は、WEBプロモーションを中核に、WEBストーリー（WEBサイトやアプリの制作・運用）やCRMソリューション（EC・会員サイトの活性化）に取り組み、一気通貫のデジタルマーケティングを提供します。近年はアプリ・データ・インバウンド等の新規事業を開発し最先端のテクノロジーを駆使しながら、クライアントの事業を成長へと導く「事業戦略パートナー」として支援しています。